

大阪市立 墨江丘中学校

所在地：大阪府大阪市住吉区墨江4丁目15-34

生徒数：503名

校長 林 憲治郎 様



現状・課題感

- 国、府、市が行う学力テストを分析した結果、国語では「読解力」分野の点数が低く、国語だけでなく他教科の学習にも影響を及ぼしていることがわかった。そのため、学習の柱として「読解・思考・表現」の育成を通じた学力向上に学校全体で取り組んでいる。
- 学力向上にあたり、一定の学力がある層とそうでない層の2極化が進んでいるため、生徒の学力に応じた向上施策の確立が課題である。

文章検導入のポイント

現状把握と個別最適な目標設定が可能

- 全国学力・学習状況調査や公立高校入試で問われる「読解力」や「文章作成能力」を測定することができる。
- 「読解力」や「文章作成能力」を5つの問題に細分化して測定しており、生徒の現状を詳細に把握することが可能である。

<文章検の設問>

第1問:語彙・文法 第2問:資料分析
第3問:文章構成・要旨理解 第4問:通信文
第5問:意見文

- 各級の評価基準が段階的かつ明確であるため、「文章読解力」や「文章作成能力」を指導する上で個別最適な目標設定が可能である。

<結果分析資料> 実際の結果データとは異なります。

4級		第1問 問1	第1問 問2	第2問	第3問	第4問	第4問 問4	第5問	合計	合格率 (%)
		語彙	文法	図表の読み取り	文章の読み取り	手紙文の知識	手紙文の作成	意見文の作成		
人数	配点	(15点)	(25点)	(20点)	(40点)	(15点)	(25点)	(60点)	(200点)	
全国の中学受検者 (2020年度年間)	—	平均得点 12.3 正答率 (%) 81.8	23.0 91.9	14.2 70.8	32.4 80.9	11.1 74.3	19.0 76.2	45.3 75.5	157.3 78.6	78.9
全国の中高合格者 (2020年度年間)	—	平均得点 12.8 正答率 (%) 85.1	23.5 94.0	15.5 77.5	34.8 87.0	11.8 78.5	20.3 81.4	51.4 85.6	170.1 85.0	
貴団体全体平均	133	平均得点 12.4 正答率 (%) 82.9	24.2 96.7	15.0 75.2	30.9 77.3	11.0 73.2	22.0 88.0	46.9 78.2	162.4 81.2	84.2

導入形態

- 対象学年・・・中学1年生（2学期受検）
2年生（3学期受検）
- 受検級・・・中学1年生（4級）
2年生（4級、3級）
- 指導概要・・・国語の授業内で週1時間、読解力育成の時間を設け指導
- 教材・・・あかねこ読解スキル（光村図書）/文章読解・作成能力検定4級、3級（中1、中2の計2回実施）

文章検導入の効果

生徒一人ひとりの現状に合わせた指導を実現

- 1年生（4級）の結果を教員間で共有し、苦手分野を重点的に指導することで、より効果的な「読解・思考・表現」の養成に繋げることができた。
- 4級[中学校在学程度]に合格した生徒は2年生時に3級[中学校卒業程度]へ挑戦させるなど、生徒の実力に合わせた目標を設定させた結果、生徒の学習意欲向上につながった。
- 教科書以外の教材を活用し、文章読解・作成能力を高めるための学習量を増やしたことで、高校入試など初見の問題を「読解・思考・表現」する力を育むことができた。

※2022年4月の取材内容に基づきます。